

すまい・まちづくり文庫レター No.11

日本のすまい展 京都会場 4月21日から開催

~気鋭建築家・評論家の連続セミナーも~

大阪・東京で大好評を博した「西山夘三と日本のすまい展」の京都開催がこのほど決まりました。文庫の所在地、積水ハウス総合住宅研究所・納得工房で4月21日(土)から5月27日(日)の開催です。

京都会場の特色は、従来のパネル展示に加えて、若い世代を対象とした気鋭建築家・評論家による連続セミナー「建築最前線からのメッセージ」を毎土曜日に開催することです。



<大阪会場風景>

もくじ

京都会場「西山夘三と日本のすまい展」	の案内		2
西山展を東京で設営して	三沢	浩	3
本とデータベースのあいだに	植田	実	4
無意識の興味	丸山雅	樹	6
「日本のすまい展」と西山文庫の役割	早川典	子	7
シンポ/20世紀のすまい・まちづくりの	知的遺	産·	8
「セミナー日本のすまい」から	吉田あ	٦	12
バーミンガム通信	中林	浩	13
セミナー / 集住論から現代コーポラティブ住宅へ	延藤安	弘	14
バーミンガム通信	中林	浩	13
<交流研究会>			
OZONE 情報バンクの住まい情報サービス	橘田洋	子	18
<西山先生と私>			
・城崎の青春	三輪泰	司	22
国交不正常時代に日中建築交流を進めて	松井昭	光	24
<会員だより>			
・建築・インテリアデザインは女性の天職	内田乃	生	26
・北海道で高齢者住宅に取り組む	大橋周	=	26
文庫資料発掘サロン	円満寺	洋:	介 27
文庫が参加する2つの新研究プロジェク	 		27



<東京会場風景>

渡辺豊和、橋爪紳也、高橋晶子、竹原義二の 各氏を講師に迎え、文庫からも 10 万枚の写真 を整理した松本滋が参加します。

この連続セミナーは、大阪・東京展が予想を超えて若い世代や学生たちの間で大きな反響を呼び、世紀の変り目の中で「日本のすまい・20世紀」への関心が高まっていることに応えて企画されました。現在、建築・住宅・都市の第一線で活躍しておられる各世代の方々にこの企画展を一つの素材にしながら、すまいとまちづくりを通してみた20世紀の「世代」と「時代」を考えていただこうとするものです。

セミナーの後、毎回、ティータイムとして「講師と語る会」を設けます。また、会期中は毎日、住まいの体験学習ができる「納得工房」の見学時間も設定しています。若い世代とりわけ建築・住居・デザイン等を学ぶ学生たちの来場を心から歓迎いたします。

夏の学校 2001 開催します

期日 8月9・10・11日 (木・金・土)予定

対象 建築・住居・都市計画などに関心がある学生・院生

会場 積水ハウス総合住宅研究所

西山記念文庫

ワークショップは大阪

- * 詳しいプログラムは、次号のレター 12 号 (6/1 付け) でご案内します。
- *「夏の学校 2000 まとめ」ができ、昨年の参加者に配布しました。

参加者をご紹介ください!